日本共産党 和歌山市会議員
# ひめだ高志ニュース
NO.1120
'16.9.20

## 9月定例市議会報告

日本共産党市議団の一般質問について、報告します。

キノコ

## 就学援助を充実せよ！

9月13日(火)日本共産党の南畑さちぢ市議は、子育て支援について一般質問を行いました。

南畑市議は、市の就学援助の学用品費が県内でも中核市でも一番低いことを明らかにするとともに、新入学学用品費の支給が継続でも6月、新規で7月になっていることを指摘し、必要な時期に必要な額を支給するよう改善を求めました。

南畑市議は、学校給食について、自治体の補助制度が広がり県内でも高野町と北山村は全額補助、新宮市は月一千円補助していると紹介。市に無償化を求めました。中核市45市のうち、光熱費の一部を保護者が負担しているのは和歌山市を含む3市だけであることから、教育委員会は光熱費の全額公費負担については、検討すると答弁しました。

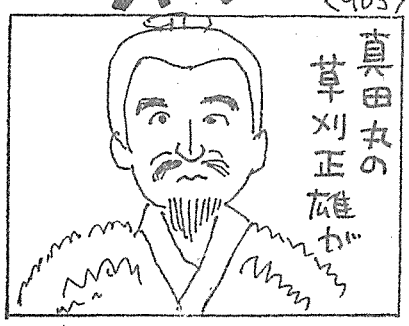
## 介護保険制度の改善を！

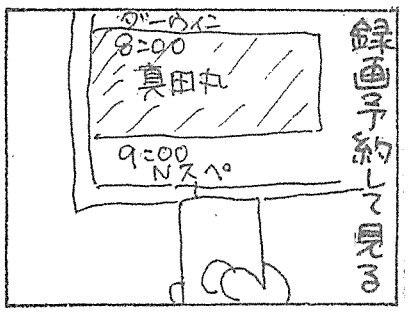
9月14日(水)日本共産党の松坂みちる市議は、介護保険の改善について一般質問を行いました。

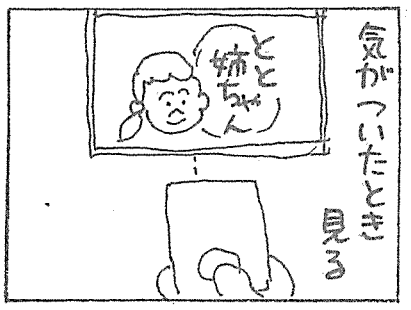
松坂市議は、家族がいるというだけの理由で介護保険を使えないとされた身近な例を示し市の対応を追及。健康局長は、家族だけを理由にすべてのサービスを利用できないことはないと述べ、「これまで以上に丁寧な説明を行う」と答弁しました。

松坂市議は、来年度から始まる新総合事業について、緩和した基準についての具体的な内容が何もハッキリしていないことは問題だと指摘。また、介護保険のサービスの利用は制限される一方、負担が増えて暮らしを脅かしていることから、国の負担割合を増やすことを求めました。

## フリーの人々〈903〉






## 今週のフリーの人々（その66）

### テレビが大好き

世間では、今の天皇が結婚したときにテレビが、東京オリンピックでカラーテレビが普及したと言われています。私宅にテレビが来たのがオリンピックでしたが、それから52年、テレビは私の変わらぬ友だちとして暮らしてきました。私の知識の6割方は、テレビからもらったものです。9月議会の一般質問でも、NHKの2番組、テレビわかやまの1番組を紹介して質問したくらいです。民放のテレビドラマが面白い時期もありましたが、最近、ドラマはNHKの「真田丸」と「とと姉ちゃん」しか見ていません。真田丸は欠かしていませんが、とと姉ちゃんは見たり見なかったりです。それでもだいたい話はつながるのが面白いところです。週1の1時間と毎日の15分ドラマの違いなのでしょうか。

ひめだ高志

を市が国に直接、要望することをもとめました。

# 賃上げが最大の景気対策

9月14日(水)日本共産党の中村あさと市議は、経済政策について一般質問を行いました。

中村市議は、時給753円と答申された最低賃金がワーキングプア以下の水準にとどまっていることを示し、賃金の引き上げこそが最大の景気対策と強調。あわせて厳しい経営を続ける中小企業・小規模事業者への対策を訴えました。産業まちづくり局長は、最賃引上げでの小規模事業者対策について、制度融資や利子補給に加えて営業力を強化するための販路開拓支援事業などを実施すると答弁。賃上げのためには仕事づくりが必要という中村議員の指摘に対し、市長は、「受注機会の拡大や新たな事業の創出とともに企業の生産性・収益性を高めることが必要」と答弁しました。

# 第二工場撤去で周知徹底を

9月15日(木)日本共産党の森下さち子市議は、ごみ焼却施設の撤去工事に関わる環境問題について一般質問を行いました。

ダイオキシン問題で休廃止した岡崎第二工場の焼却炉は20年近く放置されてきました。この解体撤去行事が始まりましたが、高校や住宅街が隣接するのに、ダイオキシンやアスベストは大丈夫かなど市民から疑問と不安の声が出ていることを森下市議は指摘し、工事概要や安全対策などを全戸に周知徹底することをもとめました。

森下市議は、伏虎義務教育学校(小中一貫校)により閉校になる本町小学校跡地利用に関し、認定子ども園と子ども支援センター移転問題について、子ども置き去りの議論だと指摘し、再考をもとめました。

# こんにちは日本共産党です

## 年金積立金の株式運用

公的年金の積立金を運用する年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が保有している株式(2037銘柄)のうち、時価総額が1千億円を超す銘柄がトヨタ自動車の1兆5499億円を筆頭に72社にのぼり、うち33社の実質的な筆頭株主になっていることが、しんぶん赤旗の調査でわかりました。いずれも日本を代表する大企業で、国民の年金で大企業の株価を買い支えている実態が浮き彫りになりました。2037銘柄の時価総額合計は、31兆4671億2101万円。

GPIFは、2015年度の運用で5兆3098億円もの赤字を出し、今年4~6月期も5兆2342億円の赤字になったと発表。国民の年金を株式運用という形で、老後の安心を危険にさらすことは許されません。

# 片男波公園で観月会

日中友好協会 和歌山市支部

9月17日(土)片男波公園で、日中友好協会和歌山市支部が開いた「二胡と月見の夕べ」に参加。小敷さんの二胡演奏は聞くたびに上手になっているような気がします。今回も明かりが十分なく、お月さんの顔も見えない暗闇の中で、闇鍋ならぬ闇弁当を食べました。しかし、太極拳を教えてもらい、お月さんの歌を歌うのを待っていたように、きれいなお月さんが登場し、参加者を楽しませてくれました。

# 観劇で感激を!

和歌山演劇鑑賞会10月例会は、劇団青年座公演「横溝短篇ホテル」マキノノゾミ・作、宮田慶子・演出の喜劇です。誕生日をキーワードに7つの短篇がつながる舞台。入会金2千円、月会費は2600円で、年間6つの芝居を楽しめます。申し込みは、ひめだまで。

創立50周年の和歌山演劇鑑賞会入会お誘い